

2026/07/27 (月)
新聞記事を読む会

今日の新聞から

2026/07/27 (月)

吉岡 芳夫

ユネスコ

「飛鳥・藤原」世界遺産

奈良 古代国家成立示す
19遺跡

【釜山共同＝狗飼誠】韓国で開かれている国連教育科学文化機関（ユネスコ）第48回世界遺産委員会は26日、飛鳥時代の天皇の宮殿跡や高松塚古墳、石舞台古墳など19遺跡で構成する「飛鳥・藤原の宮都」（奈良県）＝☆NEWSの言葉

④世界文化遺産登録が決まった「飛鳥・藤原の宮都」の藤原宮跡＝26日午後、奈良県橿原市
⑤「飛鳥・藤原の宮都」の石舞台古墳＝26日午後、奈良県明日香村

＝世界文化遺産に登録すると決めた。中国や朝鮮半島との緊密な交流を反映し、中央集権体制を基盤とした東アジア古代国家が成立した過程を証明していると高く評価した。長年の発掘調査の成果も重視した。

【4、24面に関連記事】国内の世界遺産登録は2024年の「佐渡島の金山」（新潟県）以来2年ぶり。登録総数は27件目で、内訳は自然遺産が5、文化遺産が22となる。

飛鳥・藤原は、明日香村、橿原市、桜井市に点在する6世紀末から8世紀初頭までの遺跡群。主な遺跡は、大化

典範改正理解得られず49%

副首都法 議論不十分 66%

全国世論調査

共同通信社は25、26両日、全国電話世論調査を実施した。皇族数確保に向けた改正皇室典範に関して、国民の「理解を得られない」が半数近くの49・6%になった。「理解を得られる」は44・3%だった。「副首都」「構想関連法の国会での議論が「不十分だった」は66・9%となった。高市内閣の支持率は、前回6月調査から2・1%減少し、発足以来最低の53・7%。不支持率は33・7%で、前回から5・8%増えた。

【5面に関連記事】

内閣支持下落53%



改正皇室典範は「女性皇族が婚姻後も皇族身分保持」と「旧11宮家の男系男子の養子縁組」を可能とする内容。女性皇族の身分保持は賛成75・0%、反対18・4%。

養子縁組に賛成は51・3%、反対39・3%となった。女性天皇を認めることに賛成は81・0%で、反対16・1%を大きく上回った。

政府が検討する飲食料品の消費税率引き下げは「時間を短縮できるなら1%でもいい」が47・1%と設問の中で最多。「減税は必要ない」25・6%、「時間がかかってゼロにするべきだ」25・1%の順だった。副首都法は、与党が衆院で審議入りを強行した。議論が「十分だった」は24・

ハッチョウトンボ



雨水の資源活用法紹介

IoT駆使、ラーメン、タンク開発…

福井工大講座 市民ら100人聴講

ビオトープで

全国世論調査

共同通信の世論調査を分析すると、改正皇室典範、副首相「構想関連は、消費税減税について、支持政党」などに評価が分かれた。【一面に本記】

女性天皇77%賛成

内閣支持層 不支持層では89%

典範改正

共同通信の世論調査で女性天皇を認めることに賛成と答えたのは、内閣支持層で77・4%、不支持層では89・6%に上った。性別や世代を問わず賛成が多数を占めた。一昨17日に成立した改正皇室典範は、男系男子の皇位継承を堅持する高市内閣の方針を反映し、女性天皇は容認しなかった。内閣と国民の意識との乖離が浮き彫りになった形だ。

女性天皇に賛成なのは男性78・3%、女性83・6%。年代別では、若年層(30代以下)76・9%、中年層(40代・50代)81・8%、高齢層(60代以上)83・0%だった。改正皇室典範は、減少が続く皇族数の確保に向け

世論調査の主な結果	内閣支持率	支持	53.7%
		不支持	33.7
	改正皇室典範への国民の理解	得られる	44.3
		得られない	49.6
	副首相法	議論は十分	24.3
		不十分	66.9
	高市政権の国会運営(とちうといはんを高く)	丁寧だった	35.0
		強引だった	57.5
	飲食料品の消費税	時間がかかってもゼロにするべきだ	25.1
		時間を短縮できるなら1%でもいい、減税は必要ない	47.1
世論調査は100%にならない	首相陣営の中間選挙疑惑	説明は十分	32.9
		不十分	58.6
	国族破壊罪法	評価する	55.8
		評価しない	38.9

国民意識と乖離

「結婚後の女性皇族の身分保持」と「1947年に皇位継承した旧11宮家の男系男子の皇子継承」をいすれも認める。今回の改正は国民の「理解を得られる」と回答したのは、内閣支持層61・2%、不支持層15・3%と差があった。

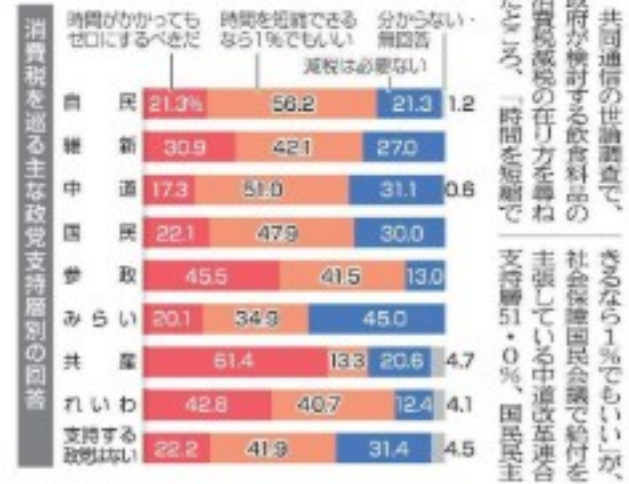
衆参両院がまとめた「立法院の経意」に含まれない皇子の男性子孫に皇位継承資格を付与したことが批判され、衆参ともに全会一致にはならなかった経緯がある。

改正皇室典範に関する評価

	内閣支持層	内閣不支持層
女性天皇に「賛成」	77.4%	89.6%
改正皇室典範は「理解を得られる」	61.2	15.3
旧11宮家の男系男子の皇子継承に「賛成」	68.1	29.7
女性皇族身分保持に「賛成」	61.5	65.7

「時間短縮なら1%」最多

消費減税 給付推す中道、国民層



共同通信の世論調査で、政府が検討する飲食料品の消費税減税の在り方を尋ねたところ、「時間を短縮で、減税なら1%でもいい」が、47・9%で最も多かった。「減税は必要ない」が中道31・1%、国民30・0%にとどまり、減税を実施するなら早期実現を求めている現状が浮かんた。

主な政党支持層別の回答では自民党56・2%、日本維新の会42・1%、「支持する政党はない」とした無党派層41・9%が「1%でもいい」とした。

「ゼロにするべきだ」の回答が多かったのは参政党45・5%、共産党61・4%、れいわ新選組42・8%。一方、チームみらいは45・0%の「減税は必要ない」が多かった。

支持政党別で「理解を得られる」と答えたのは、自民党60・9%、日本維新の会61・2%と与党は比較的高かったものの、同じく今回の改正に賛成した中道改革連合と国民民主党はそれぞれ22・7%、34・7%と低かった。「支持する政党はない」とした無党派層も26・2%にとどまった。

旧11宮家の男系男子の皇子継承に賛成としたのは、内閣支持層66・1%に對し、不支持層29・7%だった。国会審議では、宮内庁が旧11宮家の男系男子と天皇陛下下は36・38親等も離れていると明らかにしたため「ほとんど赤の他人だ」との指摘が出た。

熱病となつた二つともその優勝決定戦で安育崎が驚異的な集中力を発揮した。本戦で熱海軍士に完敗して並ばれながら、決定戦は立て直しで連勝。左足首負傷にも関わらず膝を怪しき過激者の喝林に自分分はここで終わる人間では無いと思つていた。しっかり頭固めたので勝つに勝つた。本戦と優勝決定戦ではまるで別人だった。黒部と敵艦が走る中でも「しっかり敵がいらないよ」と精神面を整えてた。熱海軍士戦は立ち合いで左上手をが、肘引いて逆腕懸戦は頭をつけた体勢から外掛けで崩し、レスリングのタックルのように密切った網と打に挑みた登壇所で負けて敗し、かど富の先陣戦は初日4日前の書店で負傷して全休。順風順帆だった力士人生に初めて逆風が吹いた。土俵に立てない悔しさは「しない」といけない様だった。経験者として聞いてほしい。

A photograph of two sumo wrestlers in a close embrace during a match. The wrestler on the left is wearing a dark mawashi and has a dark topknot. The wrestler on the right is wearing a blue mawashi and has a lighter topknot. They are both looking down at each other. The background is blurred, showing spectators.

大相模名古屋場所千政家
 (26日・1・Gアリーナ) 関原
 安斉錦が優勝決定戦ともな戦を
 制し、12勝3敗で3場所ぶり
 3度目の優勝を果たした。安
 斉錦は単連首位で臨んだ本割
 で1差の熱海軍士に押し出さ
 れた。決定戦は熱海軍士が大
 関勢を押し出した後、安斉
 錦が熱海軍士、舞島を破って
 育ち切って優勝を決めた。1
 場所での大関復帰を決めた場

千秋樂

千秋楽

大相撲
名古屋場所

所の開演は初めて。
縣島は本割の大関対決で輝
桜を誇り切ったが4度目の制

覇を返した。蜂谷は8勝7敗
横綱大の思は閑居騒々蜂谷を抽
し引して9勝6敗で終えた。
殊勲賞は勝ノ川が初受賞
し、敢闘賞は熱海蒼土が4度
目、舞臺峰が初、高安が7度
目の受賞。安齊鶴は4度目の
技能賞に輝いた。十両は元龍
内の湘南乃龍が4人による選
定戦を制した。秋場所は9日
13日から東京・両国国技館で
行われる。

[illegible]



森田まつりのフィナーレを飾った花火大会＝26日
午後8時10分ごろ、福井市下森田新町の九頭竜川
河川敷（横山真一撮影）